


## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

### 道府県・政令市名【 茨城県 】

1 実践テーマ	【 Ⅲ, Ⅳ, Ⅴ 】
2 実施対象者	北茨城市立石岡小学校 全校児童14名 (1年1名, 3年1名, 4年3名, 5年2名, 6年7名) 保護者及びその家族(20名) 地域の方々(30名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① <b>教科名</b> (総合的な学習の時間, 学級活動, 体育) ② <b>行事名</b> (三世代交流石岡小祭り) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	○スポーツに対する興味・関心の向上, スポーツを楽しむ心の育成 ○スポーツを通じたインクルーシブな社会(共生社会)の構築 ○マナーとおもてなしの心を備えたボランティア精神の涵養
5 取組内容	(1) 総合的な学習の時間 ・スポーツ及びオリンピック・パラリンピックの意義や歴史に関する調べ学習 ・「三世代交流石岡小祭り」でのパラリンピック競技種目紹介パネルの作成 (2) 学級活動 ・ニュースポーツ及びパラリンピック競技の体験種目決定 (3) 体育科(ニュースポーツ等の体験) ①ソフトバレーボールからシットイングバレーボールの体験 ②業間休み等で運動実施(フライングディスク, Xジャイロ) ③障害者スポーツ選手の実技指導(ボッチャの体験) 講師: 茨城県障がい者スポーツ指導者協議会



<p>6 主な成果</p>	<p>アンケートの結果などから事後において以下のことが高まった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック、パラリンピックへの関心</li> <li>・運動時間の増加傾向及び主体的な運動への関わり</li> <li>・障害者への理解とボランティア精神</li> <li>・体力(調整力)の向上</li> <li>・道徳的実践意欲の向上</li> </ul> 
<p>7 実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育科の授業内で体験を重視するとともに業間休みを利用して多くのニュースポーツを紹介した。また、スポーツにつながる昔遊びを体験した。特に巧緻性や調整力を必要と考えられるものを多く取り入れた。</li> <li>・小規模校のため、全校体育で高学年から低・中学年への技術指導を行った。</li> </ul>
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育科の授業を中心に事業を進めたが、多くの種目を経験させるためには、年間計画への位置付けをはじめ、業間運動等の時間を含めての計画性が必要である。</li> </ul>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育科年間計画への明示</li> <li>・業間運動や昼休みに体験できる環境整備の発信及び共に体験する企画・保護者及び地域の方々へ</li> </ul>